

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適用措置	感染症(PT)	出典	概要
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	CDC 2006年11月29 日	米国で3例目のvCJD症例が確定された。サウジアラビアで生まれ育った若年成人で、2005年後半から米国に住んでいる。2006年11月下旬にアデノイドおよび脳生検により確定診断された。この患者に輸血歴やヨーロッパ訪問歴はなく、子供の頃にサウジアラビアでBSE感染牛製品を摂取したことが原因と思われる。この患者に供血歴はなく、公衆衛生学的調査により、米国住民へ伝播の危険はないと同定された。
												ウエストナイル ウイルス	Ei Tribuno Salta 2006年12月27日	アルゼンチン国内で初のウエストナイルウイルス感染例が確認された。ゴルドバ州で1件、チャコ州で3件あり、感染者10名のうち2名がウエストナイル熱を発症する可能性がある。ゴルドバ州での患者はここ数年、海外への渡航歴はないことから、地元において感染したものと推測される。
												チクングニヤフ イルス感染	毎日新聞 2007年1 月24日 東京タリ	厚生労働省は24日、スリランカから帰国した30歳の女性性が、チクングニヤ熱に感染していたと発表した。国内で日本人の感染が確認されたのは初めてである。この女性 は昨年11月中旬、スリランカで発熱し、現地でチクングニヤ熱かデング熱と診断された。女性はずでに症状は回復し、在住するスリランカに戻っている。
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	Proc Natl Acad Sci USA 2007; 104: 1965-1970	スクレイピー22L株に感染した神経芽細胞腫細胞およびFUクロイツフェルトヤコブ病病原体に感染した視床下部GT細胞は直交配列で高密度な25nmウイルス様粒子を示した。この粒子は膜に囲まれた不完全結晶で、A型レトロウイルス粒子クラスターや異常PrP原線維とは別に存在し、形態学的にも異なっていた。またPrP抗体でラベルされず、ホルボールエステル処理で増加しなかったことから、プリオンではなかった。この粒子は後期PrP脳病変を誘発するTSE原因ビリオンである可能性がある。
70	2007/04/20	70070	持田製薬	①硫酸アラジジオマイシン/結晶トリブジン ②③④インターフェロン ベータ	トリブジン	ウシ脾臓	ニュージー ランド	①有効成分 ②③④製 造工程	有	無	無	異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	Proc Natl Acad Sci USA 2007; 104: 1965-1970	スクレイピー22L株に感染した神経芽細胞腫細胞およびFUクロイツフェルトヤコブ病病原体に感染した視床下部GT細胞は直交配列で高密度な25nmウイルス様粒子を示した。この粒子は膜に囲まれた不完全結晶で、A型レトロウイルス粒子クラスターや異常PrP原線維とは別に存在し、形態学的にも異なっていた。またPrP抗体でラベルされず、ホルボールエステル処理で増加しなかったことから、プリオンではなかった。この粒子は後期PrP脳病変を誘発するTSE原因ビリオンである可能性がある。
71	2007/04/20	70071	持田製薬	インターフェロン ベータ	インスリン	ウシ脾臓		製造工程	有	無	無	異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	Proc Natl Acad Sci USA 2007; 104: 1965-1970	70070に同じ